

平成 26 年度学校自己評価について

教務部

3月下旬に教職員全員を対象として自己点検・自己評価を実施し、その結果を集計しました。
なお、評価点は4点満点で行っています。

(1) 評価テーマの自己評価点

番号	評価テーマ	自己評価点	25年度評価点
1	教育理念・目標・育成人材像	3.09	3.13
2	学 校 運 営	3.06	2.98
3	教 育 活 動	3.28	3.22
4	教 育 成 果	2.89	3.08
5	学 生 支 援	3.33	3.14
6	教 育 環 境	3.30	3.42
7	学 生 募 集 と 受 入 れ	3.05	3.15
8	財 務	3.05	2.93
9	法 令 等 の 遵 守	3.29	3.21
10	社 会 貢 献	3.30	3.42
11	国 際 交 流	3.28	3.33

(2) 結果を受けての総括

評価テーマ4番「教育成果」以外は3.00以上の評価点のため大きな問題はないと考えるが、6つの評価テーマで25年度を下回る結果となってしまった。特に7番「学生募集と受入れ」、10番「社会貢献」、11番「国際交流」は各評価項目のすべてが25年度を下回る結果となった。

この要因を分析すると、7番「学生募集と受入れ」については、各学科の教職員の意見として入試センターの募集活動計画が分かりにくいや伝わって来ないなど入試センターと各学科の教職員間の報・連・相が弱い点から生じたのではないかと考える。10番「社会貢献」については、学校行事として実施しているボランティアの日が近年、形式化した点とニュースソースづくりの一環となってしまう本来の趣旨からかけ離れていることから生じたのではないかと考えられる。11番「国際交流」については、日々の業務が日本語学科の教職員だけで実施され、それ以外の教職員があまり関わっておらず、全体像が見えてこない不安感から生じたのではないかと考える。

それぞれの解決策は次ページから結果詳細にて明記いたしましたのでご覧ください。

(3) 結果詳細

1-1 : 教育理念・目標・育成人材像 (総評価点 : 3.09 25 年度評価点 : 3.13)

番号	評価項目	評価点	25 年度 評価点
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.50	3.40
2	学校の特色として挙げられるものがあるか	3.45	3.25
3	学校の将来構想があり、3 年~5 年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	2.80	3.10
4	学校の理念・目的・育成人材・は学生・保護者に周知されているか	2.60	2.75

1-2 : 上記 1-1 の項目についての課題

- | |
|---|
| <p>①学生・保護者への周知不足
②教職員の統一認識に向けて、より良い整備がなされたが、より広く周知の必要性がある</p> |
|---|

1-3 : 上記 1-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- | |
|--|
| <p>①保護者への周知のため、平成 27 年度は定期的に年 6 回の学校便り発行 (すでに 2 回発行済み) 及び、不定期ではあるがクラス便りを作成する
②職員会議での校長訓話にて「目指す学校運営のイメージ図」として周知が図られ、また職員室に掲示をしている</p> |
|--|

2-1：学校運営（総評価点：3.06 25年度評価点：2.98）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	運営方針は明確に定められ、きちんと教職員に明示され、伝わっているか	3.35	3.25
2	目的・目標を達成するための事業計画が定められており、事業計画に沿って運営されているか	3.15	3.30
3	運営組織や意思決定機関は、効率的なものになっているか	2.85	2.85
4	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	2.75	2.50
5	教育活動等に関する情報公開が適切になれされているか	3.25	2.95
6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.00	3.05

2-2：上記 2-1 の項目についての課題

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①やむおえない残業など一部の服務規程に不満が残った ②教務支援システムが軌道にのってない |
|---|

2-3：上記 2-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①すべての教職員に服務規程の再配布を行い規定の周知を図り、承諾する教職員は承諾書を記入した ②使用頻度の高い項目は使用方法マニュアルを作成して、すべての教職員が戸惑うことなく使用できるようにする |
|--|

3-1：教育活動（総評価点：3.28 25年度評価点：3.22）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けされているか	3.20	3.15
2	教育目標、育成人材像や業界の人材ニーズに対応した教育到達レベルや学習時間の確保はされているか	3.30	2.95
3	カリキュラムは体系的に編成されているか	3.25	3.25
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.10	3.00
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等と連携し、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.30	3.15
6	関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3.35	3.35
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.35	3.55
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.70	3.55
9	成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.25	3.50
10	資格取得等に関する指導体制は整っているか	3.35	3.50
11	育成目標に向け授業を行うことができる能力を備えた教職員を確保しているか	3.25	3.10
12	教職員の能力開発のため、研修等が行われているか	2.95	2.60

3-2：上記 3-1 の項目について課題

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①キャリア教育と実践授業の強化 ②進級・卒業基準はあるが、曖昧になっているところがある |
|--|

3-3：上記 3-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①キャリアセンター（就職活動をサポートする部署）より、週1コマではあるがキャリア教育に特化した授業を導入した。また実践授業として、現役アナウンサーを講師として年回12回の話し言葉講座を実施する ②進級・卒業基準に関する規定を見直し、教職員全員が把握できるように解りやすく明文化した |
|---|

4-1：教育成果（総評価点：2.89 25年度評価点：3.08）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	就職率の向上が図られているか	3.30	3.55
2	資格取得率の向上が図られているか	3.05	3.35
3	退学率の低減が図られているか	2.65	2.90
4	卒業生・在校生の活躍及び評価を把握しているか	2.55	2.50

4-2：上記 4-1 の項目についての課題

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①退学者が増加傾向にある ②卒業生の追跡調査まだまだ不十分であり出来ていない |
|---|

4-3：上記 4-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①入学式前にケース会議を実施して、問題を抱える学生の情報共有とより良いスタートを切らせる具体的な対応策などに取り組んだ ②10月に同窓会を実施する予定である |
|---|

5-1：学生支援（総評価点：3.33 25年度評価点：3.14）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	面接指導など就職指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか	3.50	3.40
2	学生の相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3.60	3.25
3	奨学金等など学生に対する経済的な支援体制は整備され、有効に機能しているか	3.55	3.20
4	保健室など学生の健康管理を担う組織体制が整備され、有効に機能しているか	3.33	2.75
5	インターンシップなど課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	3.40	2.95
6	学生会館等、学生の生活環境への支援は行われているか	3.30	3.55
7	保護者と適切な連携を図っているか	3.10	3.05
8	卒業生への支援体制はあるか	2.85	3.00

5-2：上記 5-1 の項目についての課題

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①学生の相談に関しての情報共有がされていない ②保護者への連携が担任まかせになっている |
|--|

5-3：上記 5-3 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①学生状況カルテを作成し、教職員全員が自由に記入でき、また自由に閲覧できるようにした ②学生の状況によっては担任だけではなく、学科単位または学校全体で対応にあたることをケース会議で確認をした |
|--|

6-1：教育環境（総評価点：3.30 25年度評価点：3.42）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	施設・設備は、必要性に応じて充分対応できるよう整備されているか	3.15	3.45
2	防災に対する体制は整備されているか	3.45	3.45

6-2：上記 6-1 の項目についての課題

①机、いす、ロッカーが古い

6-3 上記 6-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

①他の施設で不要となった机とイスを譲り受け、既存の机とイスと比べると新しくすることができた

7-1：学生募集と受入れ（総評価点：3.05 25年度評価点：3.15）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	学生募集活動は、適正に行われているか	3.10	3.25
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.00	3.10
3	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	2.95	3.10

7-2：上記 7-1 の項目についての課題

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①募集活動計画などについての連絡がない、教育成果もよくわからない ②計画的な高校訪問 |
|---|

7-3：上記 7-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①入試センターと学科リーダーが事前に話し合いを行い、募集活動計画を決定した ②今年度より高校の担当者と事前に面会の約束を取った上で訪問している |
|--|

8-1：財務（総評価点：3.05 25年度評価点：2.93）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	中長期的に財務基盤は安定しているといえるか	2.84	2.95
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.10	3.05
3	財務について会計監査が適正に行われているか	3.21	3.00
4	財務情報公開の体制は整備されているか	3.05	2.70

8-2：上記 8-1 の項目についての課題

①単年度はわかるが、中長期的な情報が見えてこない

8-3：上記 8-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

①中長期的予測を示した情報開示をする

9-1：法令等の遵守（総評価点：3.29 25年度評価点：3.21）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.20	3.00
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.25	3.30
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.30	3.30
4	自己評価結果を公表しているか	3.40	3.25

9-2：上記9-1の項目についての課題

①自己評価の設問項目が分かりにくい

9-3：上記9-2について今年度実施予定又は実施済みの改善策

①各設問項目の表現方法を見直し、当校の活動に添った表現方法に変更した

10-1：社会貢献（総評価点：3.30 25年度評価点：3.42）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	学校の施設や教職員・在校生を活用した社会貢献を行っているか	3.30	3.35
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.50	3.55
3	地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に行っているか	3.10	3.35

10-2：上記 10-1 の項目についての課題

- ①もっと積極的なボランティア活動ができる環境を作ってあげたら良い
- ②ボランティアの日が本来の目的からかけ離れてしまっている。本来は学生のホスピタリティ精神を育むものであるが、短時間で形式的に行っており、学校の宣伝のためにやっているようにしか見えない

10-3：上記 10-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

- ①アニマルセラピーなど活動が盛んな動物学科を対象にボランティアサークル「SmileDogClub」を立ち上げ、積極的に活動できる環境を作った
- ②以前から学生主体で学校行事を実施していたが、学校行事実行委員会を立ち上げ、より学生主体で実施できるようにした

11-1：国際交流（総評価点：3.28 25年度評価点：3.33）

番号	評価項目	評価点	25年度 評価点
1	留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	3.21	3.30
2	留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	3.47	3.50
3	留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3.16	3.20

11-2：上記 11-1 の項目についての課題

①病気・事故への危機管理が不十分

11-3：上記 11-2 について今年度実施予定又は実施済みの改善策

①全教職員が対応できるように、対応策などを記載したマニュアルを作成している